



あかねだより

SWEDEN GÖTEBORG ヨーテボリ ホッケークラブ HOCKEY CLUB



小西 あかね (こにし あかね) 株式会社久慈設計東京支社 営業企画部 所属
 2014年5月 SEIBUプリンセスラビッツ 入団
 2014年 ソチ五輪アイスホッケー女子 (ゴールキーパー) 日本代表選手 出場
 2018年 平昌五輪アイスホッケー女子 (ゴールキーパー) 日本代表選手 出場
 2019年7月19日 SEIBUプリンセスラビッツを休部し、
 スウェーデン王国・ヨーテボリホッケークラブ入団

2019.7.19

入団決定!!

IH女子平昌五輪代表GK

小西(久慈設計)武者修行へ

スウェーデン リーグに挑戦

【東京支社】アイスホッケー女子のソチ、平昌五輪日本代表のGK小西あかね(久慈設計)がスウェーデンのリーグに挑戦する。メダル獲得を目指す2022年北京五輪に向け、今季は北欧で武者修行、初の海外でレベルアップに励むあかねは「技術、精神面とも成長したい」と意気込む。

今季は所属する西武を休部し、回国1部のヨーテボリアイスホッケークラブでプレーする。リーグは9月中旬に開幕し、来年3月までの長期戦。今月6日に日本を出発し、既に始動しているチームに合流する。

18年平昌五輪の経験から海外挑戦を断念した。フル出場したコリア戦を振り返り「私が守るという気持ちではなく、みんな守ってほしいという気持ちだった。それじゃ

いけない。私が守るから攻めて」という覚悟を身につけなければいけない」と考えた。

そこで日本より試合数や緊迫した試合が多い海外に新天地を求めた。スウェーデンはアイスホッケーの人口が高く、日本の倍以上の36試合が行われる。1強には東洋もカナダなど強豪国の選手も所属し、ゴールキーパーにとっては格好の鍛錬の場だ。チームは1、2部を行き来しており、残留を懸けた緊迫した試合も見込まれる。

小西は「海外選手のシユートはスピード、テクニクとも独特の関合いがある。トップ選手のシユートをたくさん受け、緊迫した試合を経験することで成長したい」と語る。

チームには専属のGKコーチもおり、世界レベルの技を習得する機会にもなる。6位だった平昌から北京では表彰台を目指す日本代表の守護神として「正ゴールキーパーとなり、日本のメダル獲得に貢献したい」と決意を新たにす。

勤務する久慈設計から応援を受け、海外挑戦に意気込む小西あかね。右は同社の久慈和也経営企画室長(東京・銀座)



若手日報 2019年8月3日付

2022年北京オリンピックへ向けて！ 成長して帰ってこい、あかねっ！



写真/東京支社社員による壮行会の様子

久慈設計社員一同、 小西あかねを応援しています!!

日本を代表するアイスホッケー女子GKになる。
2022年北京オリンピックでメダルを獲得する。
そして、日本代表の勝利に貢献する。
その全ての目標を叶えるため、
小西あかねは海外挑戦致します!



日本からストックホルムまで
飛行機で約15時間。
ストックホルムからヨーテボリまで
飛行機で約1時間。